

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8291 URL https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹林 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	62,946	△17.5	251	△89.3	83	△96.2	4	△99.7
2020年3月期第2四半期	76,274	1.9	2,355	12.6	2,194	18.2	1,388	3.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 489百万円(△70.7%) 2020年3月期第2四半期 1,667百万円(25.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	0.06	—
2020年3月期第2四半期	20.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	90,659	42,924	45.5
2020年3月期	85,840	42,727	47.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 41,223百万円 2020年3月期 41,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想につきましては、本日(2020年11月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	130,000	△15.1	1,800	△58.6	1,400	△65.2	200	3.02

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 業績予想につきましては、本日(2020年11月6日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	66,635,063株	2020年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	366,337株	2020年3月期	455,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	66,197,034株	2020年3月期2Q	66,391,586株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結損益計算書関係) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における全国の新車販売台数は、現在は回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により前年同四半期比22.6%減となりました。

当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数は同25.4%減と全国に比べて厳しい状況でありましたが、当社グループの新車販売台数は11,319台、同23.7%減となりました。

当社グループでは、お客さまの安全確保を最優先に考え、衛生管理を徹底した店舗運営を行いながらも緊急事態宣言の発出による影響があった第1四半期の損失の解消に取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は62,946百万円（前年同四半期比13,328百万円減、17.5%減）、営業利益は251百万円（前年同四半期比2,104百万円減、89.3%減）、経常利益は83百万円（前年同四半期比2,110百万円減、96.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4百万円（前年同四半期比1,384百万円減、99.7%減）となり、第1四半期の損失を解消いたしました。

当社グループは、自動車関連事業および情報システム関連事業を主な事業として展開しており、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① 自動車関連事業

当社グループは、ご使用いただいている車両の車検・点検などの法的に定められた整備等への対応可能な体制を引き続き維持した上で、お客さまの安全確保と感染拡大防止のための衛生管理を徹底した店舗運営に努めてまいりました。

上半期（4月～9月）の新車販売台数につきましては、第1四半期（4月～6月）は前年同四半期比64.2%と大きく減少いたしました。第2四半期（7月～9月）では同86.0%と徐々に回復してまいりました。

#### 【新車販売台数前年比】

	第1四半期 (4月～6月)	第2四半期 (7月～9月)	上半期 (4月～9月)
<b>当社グループ</b>	<b>64.2%</b>	<b>86.0%</b>	<b>76.3%</b>
全国	68.2%	85.4%	77.4%
都内	63.8%	84.0%	74.6%

新車販売台数の回復に伴い中古車販売も回復してきており、整備事業においては前年並の入庫台数となったことから、売上高は59,644百万円（前年同四半期比12,540百万円減、17.4%減）、セグメント利益（営業利益）は479百万円（前年同四半期比1,997百万円減、80.6%減）となり、第1四半期の損失を解消いたしました。

#### ② 情報システム関連事業

データセンターなどのマネージドサービス事業は堅調に推移するとともに、販売費及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるお客さまのIT投資の見直しにより、ハードウェア、ソフトウェア、導入支援サービスといったフロー案件が減少した結果、売上高は3,141百万円（前年同四半期比783百万円減、20.0%減）、セグメント利益（営業利益）は99百万円（前年同四半期比154百万円減、60.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は90,659百万円（前連結会計年度比4,818百万円増、5.6%増）となりました。主な内容は、現金及び預金が11,909百万円、投資有価証券が640百万円増加し、受取手形及び売掛金が1,482百万円、商品が4,227百万円、その他流動資産が527百万円、有形固定資産が1,725百万円減少しております。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は47,734百万円（前連結会計年度比4,620百万円増、10.7%増）となりました。主な内容は、1年内を含む長短借入金が6,200百万円、その他流動負債が413百万円増加し、買掛金が1,441百万円、賞与引当金が290百万円、長短リース債務が193百万円減少しております。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は42,924百万円（前連結会計年度比197百万円増、0.5%増）となりました。主な内容は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上しましたが、配当金の支払により利益剰余金が262百万円減少し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が441百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により合理的に算定することが困難なため未定としておりましたが、経済活動が正常化に向けて徐々に回復していることから、この状況が継続することを前提に現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年11月6日）公表しております「業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,147	20,057
受取手形及び売掛金	7,370	5,887
商品	11,123	6,895
仕掛品	218	255
貯蔵品	51	45
その他	2,353	1,826
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	29,259	34,962
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,796	7,578
リース資産（純額）	5,469	5,276
土地	23,304	23,304
その他（純額）	7,992	6,678
有形固定資産合計	44,563	42,838
無形固定資産		
のれん	993	948
その他	262	231
無形固定資産合計	1,256	1,179
投資その他の資産		
投資有価証券	3,626	4,267
繰延税金資産	2,785	2,675
その他	5,017	5,404
関係会社投資等損失引当金	△552	△552
貸倒引当金	△116	△116
投資その他の資産合計	10,760	11,678
固定資産合計	56,581	55,696
資産合計	85,840	90,659

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,546	11,105
短期借入金	2,000	3,000
1年内返済予定の長期借入金	1,000	2,200
リース債務	421	389
未払法人税等	619	569
賞与引当金	1,313	1,022
その他	5,961	6,374
流動負債合計	23,862	24,660
固定負債		
長期借入金	2,600	6,600
リース債務	5,054	4,892
繰延税金負債	138	180
退職給付に係る負債	10,990	10,907
資産除去債務	321	336
その他	146	155
固定負債合計	19,251	23,073
負債合計	43,113	47,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	248	247
利益剰余金	26,226	25,964
自己株式	△131	△105
株主資本合計	40,095	39,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,199	1,637
退職給付に係る調整累計額	△277	△272
その他の包括利益累計額合計	922	1,364
非支配株主持分	1,708	1,700
純資産合計	42,727	42,924
負債純資産合計	85,840	90,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	76,274	62,946
売上原価	58,737	48,965
売上総利益	17,536	13,980
販売費及び一般管理費	15,180	13,729
営業利益	2,355	251
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	54	46
雑収入	53	40
営業外収益合計	108	86
営業外費用		
支払利息	67	72
支払手数料	132	135
雑損失	69	46
営業外費用合計	269	254
経常利益	2,194	83
特別利益		
助成金収入	—	※1 295
特別利益合計	—	295
特別損失		
固定資産除売却損	12	14
新型コロナウイルス対応による損失	—	※2 290
特別損失合計	12	305
税金等調整前四半期純利益	2,181	74
法人税、住民税及び事業税	559	79
法人税等調整額	156	△45
法人税等合計	715	33
四半期純利益	1,466	40
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,388	4

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,466	40
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	217	444
退職給付に係る調整額	△16	4
その他の包括利益合計	201	448
四半期包括利益	1,667	489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,586	446
非支配株主に係る四半期包括利益	80	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1. 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)の特別利益に計上しております「助成金収入」は、新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置による雇用調整助成金等であります。

※2. 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)の特別損失に計上しております「新型コロナウイルス感染症対応による損失」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府による緊急事態宣言や各自治体からの自粛要請を受け、これらへの対応に伴い当社グループにおいて発生した損失(従業員への休業補償など)であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	72,184	3,925	76,109	165	76,274
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	331	334	—	334
計	72,187	4,256	76,443	165	76,608
セグメント利益	2,476	254	2,731	67	2,799

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,731
「その他」の区分の利益	67
全社費用(注)	△443
四半期連結損益計算書の営業利益	2,355

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,644	3,141	62,785	161	62,946
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	183	187	—	187
計	59,648	3,325	62,973	161	63,134
セグメント利益	479	99	579	65	644

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	579
「その他」の区分の利益	65
全社費用（注）	△393
四半期連結損益計算書の営業利益	251

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。